

# Tidal Enterprise Scheduler : アダプタ ホストのメモリの設定

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[アダプタ ホストのメモリの調整](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Windows プラットフォームまたは UNIX プラットフォーム上のマスターを使用するアダプタ ホストのメモリ割り当てを調整する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントに記載されているコンポーネントは、Windows プラットフォームまたは UNIX プラットフォーム上のマスターを使用する Tidal のアダプタ ホストです。

## アダプタ ホストのメモリの調整

アダプタ ホストで使用されるデフォルトのメモリの最小容量は 64 MB、最大容量は 256 MB です。これらの数値は、master\config ディレクトリにある master.props ファイルを編集して増やすことができます。

次の各パラメータを追加します。

- AdapterHostMinMemory=xxx
- AdapterHostMaxMemory=yyy

これらのパラメータで、xxx と yyy は、使用される必要なメモリ容量 ( MB ) です。また、これらのパラメータでは大文字と小文字が区別されます。

master.props ファイルの変更には、マスターの再起動が必要になります。

注: 32 ビットのオペレーティング システム ( OS ) の場合、最大容量は 1638 ( 1.6 GB ) を超えることはできません。 64ビットOSおよびJavaにより、この制限は上がります。

## [関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)